



障害者と地域住民による “身近な仕事おこし”

NPO 法人 障害者の職場参加をすすめる会

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業【申請中】

ただいま独立行政法人福祉医療機構による平成27年度社会福祉振興助成事業として、標記事業を実施中です。下右の連携事業所等と連携・協力して「身近な仕事おこし」を行っています。連携により取り組んだ6つのユニークな仕事をお知らせします。



(株)三州製菓駐車場除草業務 (春日部市)

春日部市の「かがし座」が地縁を活かし受注した業務に、当会から就労準備中や離職後の障害者スタッフが参加して一緒に働いています。最寄駅から現地への移動は、「かがし座」の車に同乗させていただきます。



県庁の店かっぱ・越谷ブランドフェア (さいたま市)

越谷市内の障害者施設及び地元企業が作り市が越谷ブランドとして認定した菓子を、当会が月1回店番に入っている県庁内福祉の店でPR、販売しました。越谷市の「ガーヤちゃん」も登場し県職員・来庁舎にアピール。



文教大学 (越谷市) 講義を障害者の仕事として

「障害と社会」と題する講義を当会事務局長が受け持ち、その際「つぐみ共生会」や「かがし座」の障害者たちが、学生たちの手を借り壇上に上がり、体験を語るなど、講義の一部を担いました。



介護人派遣事業の介護人養成講座を主催 (越谷市)

当会が「かがし座」の一部門である「ケアシステムわら細工」と連携し、春日部市、越谷市が実施する介護人派遣事業の介護人養成研修を開催 (進行中)。介助を要する障害者自身が講師を担い、関心ある住民を介護人として育てることを仕事としています。



県立公園の花壇整備作業に困窮者も参加 (越谷市)

公益財団法人埼玉県公園緑地協会から年間を通して当会が受託している水上公園の花壇整備作業は、当会と市内障害者施設・院内デイケア等の障害者が多数参加して行われていますが、今回、生活困窮者自立支援事業の相談者が初参加し、共に働いています。

<p>連携事業所・団体 1</p>	<p>社会福祉法人 つぐみ共生会</p>
<p>連携事業所・団体 2</p>	<p>NPO法人 精神障害者の 自立生活を進める会</p>
<p>連携事業所・団体 3</p>	<p>NPO法人 共に生きる街づくりセンター かがし座</p>
<p>連携事業所・団体 4</p>	<p>NPO法人 センター事業団北関東事業本部 ワーカーズコープ</p>



農業者等(越谷市・春日部市)の協力・連携で野菜等販売の越谷市のシルバー人材会員の原さん、有機農業生産者の倉川さん、春日部市の元農家・鈴木さんのご協力で、無償(ないし低廉な価格)で野菜や果物を当会に提供して頂き、世一緒の店頭やバザー等で障害者スタッフが販売しています。(上の写真)

世一緒は福祉施設でも企業でもありませんが、時々八百屋さんになって通りがかりの方々と自然に出会う貴重な機会をいただいています。